

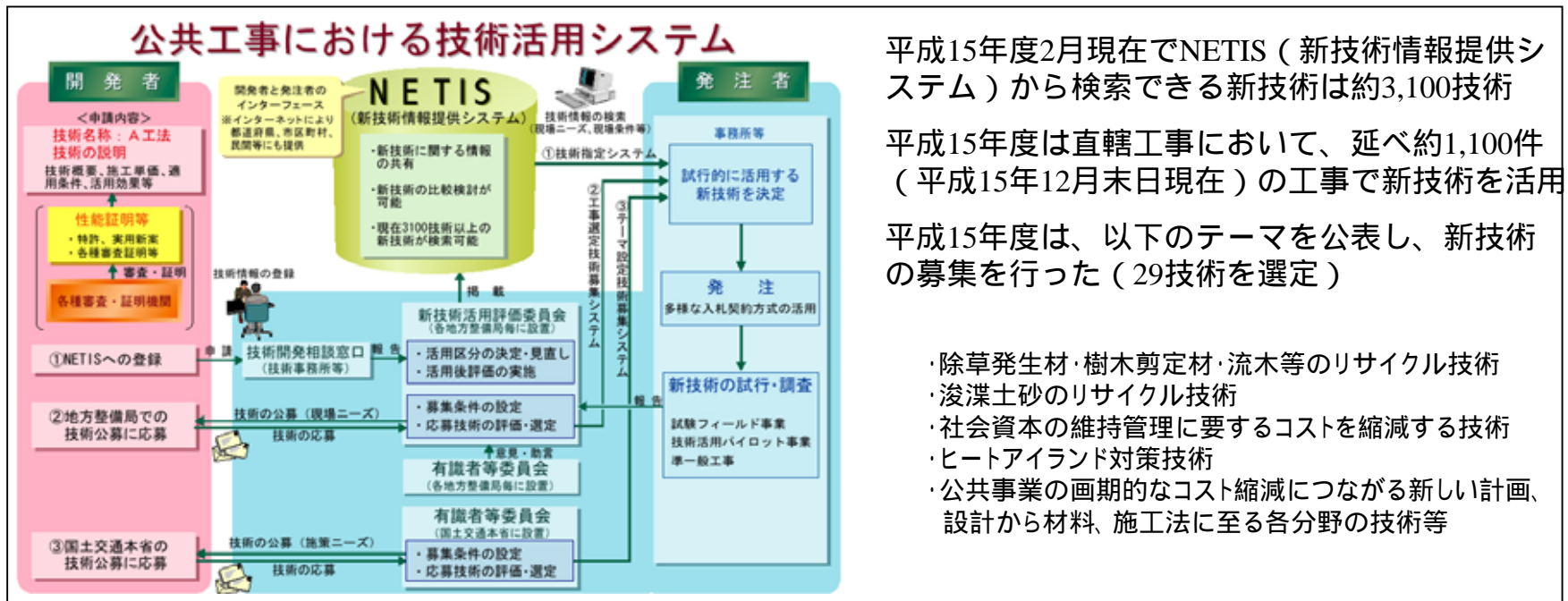
「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【 2 】 新技術の活用 】

公共工事における技術活用システム

概要： 民間で開発された優れた技術の公共工事への活用を促進するため、技術の適切な評価、多様な入札契約方式の活用、技術情報の一般への提供等、技術活用に関する取り組みを総合的に行う。

効果： 公共工事の品質の確保とコストの低減
 技術力に優れた企業が伸びる環境づくり
 民間分野の新技術開発の取り組みの促進



平成15年度2月現在でNETIS（新技術情報提供システム）から検索できる新技術は約3,100技術
 平成15年度は直轄工事において、延べ約1,100件（平成15年12月末日現在）の工事で新技術を活用
 平成15年度は、以下のテーマを公表し、新技術の募集を行った（29技術を選定）

- ・除草発生材・樹木剪定材・流木等のリサイクル技術
- ・浚渫土砂のリサイクル技術
- ・社会資本の維持管理に要するコストを縮減する技術
- ・ヒートアイランド対策技術
- ・公共事業の画期的なコスト縮減につながる新しい計画、設計から材料、施工法に至る各分野の技術等